

スポーツ結果

道路愛護作業コンクールで、 八ツ木・与能・祖母井が優秀賞

2月14日、栃木県自治会館で、平成16年度道路愛護作業コンクールの表彰式が行われました。

芳賀町からは、道路愛護会の八ツ木支部、与能支部下与能分会、祖母井支部互楽会が優秀賞を受賞しました。

これは、長年にわたり道路の清掃、花木の植栽など、献身的な環境美化活動を行っている団体であり、今回のフラワー部門ではさら



▲八ツ木地区(宇都宮・向田線)

に、花壇の手入れ、美観、道路交通への配慮などが審査され、好成績を収めたことから受賞となりました。

各地域でこうしたボランティア活動が行われ道路がクリアンで安全で快適に利用できるように守られています。空き缶やごみを捨てないよう心がけるだけでも町は美しくなります。私たちも身近なところからチャレンジしてみませんか？

魔法の付け汁、どんなゴミでもきれい

水沼小でヤコン漬け物づくりに挑戦

1月20日、水沼小学校5年生の総合的な学習の時間「自分の生活を見直そう」というテーマで、教育委員長職務代理者の阿部憲治さんを講師に招き、漬け物の歴史や漬け物の原理・分類についての講話を聞いたり、ヤコンの漬け物づくりに

挑戦しました。

「生のヤコンって甘くて果物みたい」と、子どもたちは初めて口にするヤコンが気に入った様子で、自分たちで作った漬け物を自宅へのお土産にしました。



▲漬物づくりの様子

一斉清掃で一汗！

晴天に恵まれた2月7日、五行川を清掃しようと廃棄物監視員、不法投棄監視指導員15人、また率先して参加した役員職員18人が協力し空き缶や空き瓶の回収作業を行いました。

当日は、3班に分かれ作業を開始し、わずか2時間でビニールなどの可燃ごみ40kg、缶やビンなどの不燃ごみ530kgを回収しました。

参加した監視員の一人は「思っていたよりごみが多く、予定どおり進まなかった。また今度必ず実施したい。でも、ごみを捨てなければこんな作業はする必要がないのにな」とマナーの悪さを残念がっていました。



第46回県都市対抗 駅伝競走大会



▲芳賀町から出場した芳賀郡A・Bチームの皆さん

芳賀郡Aチームが優勝！

1月30日、今年から県庁、栃木市総合運動公園間の10区間60kmにコースを一新して行われた都市対抗駅伝競走大会で、芳賀郡Aチームが見事優勝。芳賀町出身のランナーが大活躍しました。

芳賀町からは、3区に阿久津尚二さん(芳志戸)、4区に横山築さん(八ツ木)、6区に阿久津浩之さん(芳志戸)、8区に北條泰弘さん(給部)、サブに森田舞さん(東水沼)が出場し、総合17位と健闘しました。

出場し、優勝に大きく貢献しました。阿久津尚二さん、横山さん、北條さんはそれぞれ区間賞の走りを見せ、横山さんは中学生優秀選手に選ばれました。

また、Bチームには3区に吉永貴洋さん(祖母井)、4区阿久津年央さん(打越新田)、5区綱川智哉さん(東高橋)、6区小林和樹(東高橋)さん、7区船生弥果さん(上稲毛田)が出場し、総合17位と健闘しました。



▲優勝そふとりっぷす

第1回芳賀町 ソフトバレーボール大会

- ◆期日/2月6日
- ◆会場/芳賀町第二体育館
- ◆結果/
- 優勝 そふとりっぷす
- 準優勝 ミルちゃん

萩原さんがスポーツ功労賞

平成16年度(財)栃木県体育協会スポーツ顕彰



▲萩原利光さん

萩原利光さん(祖母井)が、今年度の(財)栃木県体育協会スポーツ顕彰において、スポーツ功労賞を受賞されました。

萩原さんは、町体育協会

の運営に携わり、平成13年度からは会長として組織の発展に寄与すると共に、町スポーツ振興審議会会長として町社会体育の発展に貢献されました。

また、郡・県体育協会の役員なども歴任され、町を越えて社会体育の発展に貢献しており、それらのことが認められ、今回の受賞となりました。

綱川さんが県教育委員会から表彰

平成16年度各種大会優勝者表彰



▲綱川あゆみさん

綱川あゆみさん(西水沼)が、栃木県教育委員会による今年度の各種大会優勝者表彰において、表彰を受けました。

この表彰は、各種国際大

会または全国大会において優秀な成績を収め、栃木県の教育、文化、スポーツなどの振興に寄与した方の業績をたたえて贈られるものです。

綱川さんは、昨年7月に富山県で行われた第4回女子野球世界大会に日本代表として選出され、予選・決勝を通じての大活躍は、チームを優勝に導きました。

タウンレポート

Town Report

我ら広報部が地域のおもしろい話、変わった出来事などをレポートしちゃいます！

